

オーストラリア幼児発達調査 (AEDC) ファクトシート

AEDCデータの収集、保護および使用について

どんな情報が収集されるのですか？

AEDCの一環として収集されるデータには、氏名、住所、文化的・言語的背景、健康状態に関する情報など、お子さんに関する個人情報が含まれます。これらの情報は、学校の記録をもとに教員がAEDCに記入する場合があります。

AEDCへの記入の際、教員はファースト・ネーションズ（先住民）の児童の文化的背景を理解するため、コンサルタント（学校の職員または契約事業者）の支援を得る場合があります。

AEDCのデータはどのように管理されますか？

AEDCは、オーストラリア・プライバシー原則 (Australian Privacy Principles (APPs)) に沿って管理されます。APPsは、オーストラリア政府機関および一部の民間組織による個人情報の収集、使用、公開および保存を統制し、1998年プライバシー法 (Privacy Act 1998 (Cth)) の一部を成しています。

お子さんに関する個人情報は、保健省などの外部組織から得た情報とAEDCデータのリンクに用いられ、またこれらの情報は極秘扱いされます。お子さんのAEDCの結果は識別可能な情報とは別個に保管され、他者が両方の情報へ同時にアクセスすることはできません。

AEDCの結果が個別の児童について報告されることは一切ありません。公開されるすべてのAEDCデータは匿名化されるため、氏名や年齢、住所、その他特定可能な情報は、データ公開の前に消去されます。

データの収集および公開の方法については、ウェブサイト www.aedc.gov.au/data でご覧いただけます。2024年に収集されるデータも、同様の方法で公開される予定となっています。

AEDCのデータは誰と共有され、またどのように共有されるのでしょうか？

学校

共有の対象となる学校は、学校のプロフィールという形式でAEDCの結果の概要を受け取ります。学校のプロフィールでは、個別の児童についてAEDCの結果が報告されることはありません。

学校は、児童の支援向上などを目的として上記プロフィールを他の組織や人物と共有する場合がありますが、これらの情報は極秘扱いとなり、開示されることはありません。さらに児童のプライバシー保護のため、AEDCへの参加児童数が6人未満の学校がプロフィールを受け取ることはありません。

政府および学校セクターの事業者団体

州・準州政府の省庁およびカトリック・独立系の学校の事業者団体は、それぞれの学校セクターにおける全児童・生徒の匿名化された情報を受け取ります。

公共機関とデータのリンクを行う組織の統合

選定された特定の機関は、AEDCの結果とその他のデータをリンクするため、AEDCに参加する児童の個人情報を受け取ります。データをリンクする手順にもよりますが、これらの機関は匿名化されたAEDCの結果も受け取る場合があります。上記の機関には連邦政府の省庁や州・準州政府、大学および研究機関が含まれており、すべて児童のプライバシー保護に必要とされる安全なシステムの運用を実証しています。

研究者

研究者（研究機関）は、研究に用いるために、匿名化されたAEDCデータおよび他のデータにリンクするAEDCデータの提供を求めることができます。研究者によるAEDCデータ利用の事例については、下記のウェブサイトをご参照ください <https://www.aedc.gov.au/snapshots>

匿名化されたAEDCデータは、AEDCプログラムに寄与する研究機関とも共有されます。また匿名化されたデータは、海外の研究機関へ提供される場合もあります。

AEDCデータ管理機関

個人情報および匿名化されたAEDCの結果は、指定されたデータ管理機関がオーストラリア政府教育省の代理として保管および管理します。AEDCデータは最高水準のセキュリティ基準に従い管理する必要があるため、AEDCデータ管理機関は慎重に選ばれます。現在のAEDCデータ管理機関は、ソーシャル・リサーチ・センターが務めています。